

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY FUZOKU TAKANAWADAI SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第229号



東海大学付属高輪台高等学校 学校報

●発行日/2005年1月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body vigorous in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP\*NEWS

## 創立60周年記念式典挙行される

建学の精神を全教職員・生徒が受け継ぎ、  
希望を星につないでさらなる飛躍を!!



### 新年を迎えて

校長 杉 一郎

新年あけましておめでとうございます。2005年が始まりました。

2004年は、春の移動教室や、夏の剛健旅行では、天候に恵まれ、行事の展開面では幸先の良いスタートを切りましたが、秋になって、天候のリズムが大きく崩れたのか、日本列島に上陸したたくさんの台風の影響を受けてしまいました。建学祭の1日中止や、体育祭の順延の後の中止、秋雨による体育移動教室のスケジュールの遅れなど、厳しい状況が続きました。皆さ

んには、ご迷惑ご心配をおかけいたしました。そんな状況の中で、生徒会の諸君が、新潟県中越地方の地震で被害に遭われた方々を心配し、寄付金を集めて援助したり、建学祭の売り上げの一部から、アメリカで再肝臓移植手術を行う、付属望星高校3年生村木理恵さんに対する寄付など、本校の生徒諸君の心の温かさに触れることができて、とてもよかったなと思っております。

さて、教育面では、今年度は、文部科学省からのSSHの指定から始まり、ベストティーチャー制の制定、重点強化部の指定など、教育改革をさらに推進してまいりました。

SSHに関しましては、2005年度からは、1・2年生でSSHクラスを設置し、さらに最先端技術を体験・研修していきたいと思っております。また、学園教科(理科)のモ

デル校としての活動も、もう一步前進させ、多くの生徒が理系分野へ興味・関心を持てるような授業展開の開発を進めたいと思います。

ベストティーチャー制につきましては、3年生を送る会で、今年度のベストティーチャーを発表し、本校の全教員が、授業改革を進めるための糧としたいと思っております。

重点強化部を指定し、各部活動の活動を整備して参りました。吹奏楽部のマーチング全国大会初出場などの他、各部活動においても実力が付いてきています。

2005年度には、今年の5つの重点強化部に、さらに女子バレーボール部を加え、バックアップしていきたいと

思います。

また、施設・設備面では、校内の生徒用コンピュータのリプレイス、および、これに伴い全教室において、図書館からの貸し出し用パソコンでインターネットの利用が可能になる無線LANネットワークの整備をしました。さらに、現在総合グラウンドでは、野球場の大幅改修を進めており、ボールが飛び出して事故が発生しないようネットを高くし、さらにナイター設備も設置し、常時フル稼働ができるように計画を進めております。

2005年も、東海大学付属高輪台高等学校が前進するよう全力を尽くしてがんばりたいと思います。保護者の皆様のさらなるバックアップをよろしくお願い申し上げます。

## 創立60周年記念式典開催



松前達郎先生作詞「カモメの季節」の合唱

高輪会から寄贈されたトヨタ・ウィッシュ



校長 杉 一郎

12月11日本校アリーナにて創立60周年記念演奏会、式典が執り行われました。学校法人東海大学理事長・総長の松前達郎先生、港区区議会議員の横山勝司様を始め、後援会、部活動後援会、高輪会、近隣の方々、学園関係、旧教職員など140人余の来賓をお迎えし、私たち教職員、1年生全員と、2・3年生の代表からなる参加生徒諸君にも緊張感が流れました。

吹奏楽部の演奏、松前総長の式辞で始まった式典では、たくさんの方々の話を聞き、創立当時の60年前を思い起こす人、自らが学んだ40年前を思い起こす人、ここで働き始めた20年前を思い起こす人、入学した3年前を思い起こす3年生、歴史の重みをなかなか理解できない1年生の姿がありました。それぞれの人にとって、それぞれの思いの募る記念式典となりました。

木造建築だった60年前からの変化は、もちろんとても大きいものです。あの当時の関係者の誰が今の

付属高輪台高校を思い浮かべることが出来たでしょうか。変化は、加速度的に進み、特に55周年記念式典からの5年間は、本当に激しいものになりました。55周年記念の一環として、現在の校舎が造られ、男女共学がスタートし、英語教育の重視、部活動の活性化、重点強化部の指定、生活指導の徹底、生徒参加型への授業改革、総合グラウンド開設、クラブハウス竣工、SSHの指定と、本当に激しい変化の波を生み出して参りました。私たちは、この改革の波を押しとどめることなく、更に大きなうねりとして、次の周年へと飛躍しなくてはなりません。70周年を迎えた時、この60周年の変化が取るに足りないものとなるよう次々と大きな改革を生み出さなくてはならないのです。

式典が無事終了し、来校いただいたご来賓の方々から、「さすが高輪台高校ですね。式典の時の生徒の様子も立派でした。これから、70周年、80周年に向けて全力で頑張ってください」というお言葉をたくさん頂きました。本校教職員、生徒が一体となって、更にすばらしい学校にしていきたいと思っております。

## SSHの活動

10月に入り、SSH活動も後期7講座がスタートしました。今回は3講座を紹介します。月曜コースでは、『生命科学』というテーマで、大学や研究所で使用する高性能蛍光顕微鏡を本校に持ち込んで、生きた細胞でのタンパク質の動きを観察するバイオイメージングの実験をおこないました。火曜コースでは『未来のエネルギーと地球環境』というテーマで「太陽」について講義を受けました。土曜コースでは『ヒト』というテーマで「人体の不思議展」と昨秋新館がグランドオープンした「国立科学博物館」を見学しました。

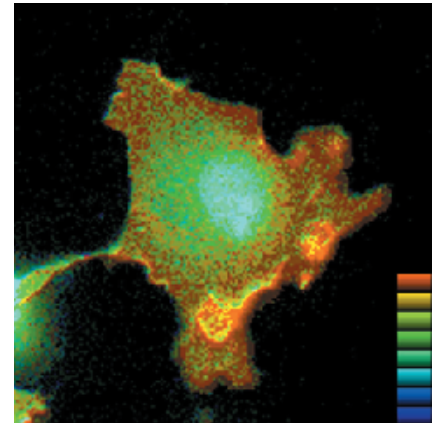
### 生命科学(月曜コース)

武 佑哉

1年12組、我孫子市立我孫子中学校出身

緑色蛍光タンパク質(GFP)を利用し、細胞器官を光らせて観察する実験を行いました。光り輝くミトコンドリアを観察したとき、私はその数と美しい光景に息をのみました。私が知っている教科書で見たミトコンドリアとはあまりにも違っていたからです。一粒ひとつぶが活発に活動し、確かに生きていました。そしてこの細胞が60兆個も集まり私の身体が形成され、今、一つの作業をしていると思うと、とても不思議な感じがしました。

GFPや、それを利用した蛍光共鳴エネルギー移動(FRET)が、ガンの早期発見や治療などの医療の進歩にも大きく貢献すると聞き、その可能性に大いなる期待を抱きました。



細胞内のRasタンパク質の活性化の様子を、蛍光顕微鏡を用いて観察したときの映像



プラズマ発生装置でプラズマを体感する生徒たち

### 未来のエネルギーと地球環境(火曜コース)

松田 真珠美

2年1組、大田区立大森第十中学校出身

慶應義塾大学の畑山明聖先生の講義は「慶應」の名の通りハイレベルでした。講義の中で見た美しいオーロラは、太陽面爆発(フレア)の後、太陽風が地球に訪れた際磁気嵐に代わって出現することが分かりました。さらに、その太陽面爆発というものが、「太陽面」と称しておきながら、太陽面よりも太陽から遠く離れた所で爆発することに驚き、不思議に思いました。

私は後期になってからこのコースに参加したので、基礎知識がまるでなく、今回の講義も分からないことだらけでしたが、先生はこちらが理解できるまで教えてくださいましたので、自然科学の楽しさを体験することが出来ました。ほんの少しでも興味があれば、SSHの講座に参加してみる価値があると思います。

### 人体の不思議展(土曜コース)

福島 苗

2年1組、台東区立忍岡中学校出身

「人体の不思議展」には、生前からの意志に基づく献体によって提供された沢山の人体標本がありました。私は生身の人間標本を想像して、生々しいのではないかと思いましたが、実際は血抜きされて乾燥しているので、テレビなどで見る真っ赤なものではありませんでした。標本のほとんどが男性の人体でしたが、中には女性や胎児のものもありました。胎児は三ヶ月から四ヶ月にかけて随分と成長していて十ヶ月では目も開き、すっかり人間の形をしていました。これを見ると改めて赤ちゃんの愛おしさが感じられ、生命の大切さを思い、中絶はいけないことだと思いました。今度はもっと女性や若者、太った人など様々な肉体をもつ人のものがあればそれを見て、人体について、生命について、人間について、深く学びたいと思いました。



# SSHクラス設置について

11月号でお知らせしましたように、来年度から1学年、2学年にSSHクラスを設置いたします。今月号ではSSHクラスの詳細についてお知らせいたします。

## SSHクラスは

文理融合の総合文明を築くために、21世紀を担う「時代の開拓者」となる人材を育成することを大きな目的とします

- 科学技術や理科・数学に興味や関心ある希望者を募ります。
- 大学の研究者との連携授業を効果的に展開し、課題実験、課題研究を通して科学技術系を志す有能な人材を育てます。
- 最先端科学技術を誇る東海大学理学部、工学部、開発工学部、海洋学部などへ進学を勧め、さらに、入学後の研究活動をサポートします。

## 2005年度入学生のSSHクラス

### 募集人員

■約24名

■約24名の普通クラスの生徒との混合クラス

■SSHに関わる一部授業は同時分級で実施いたします。  
(但し15名に満たない場合には設置しないことがあります)

### 募集方法

■3月下旬に説明会を実施し、希望者を募ります。

■希望者多数の場合は、面接を実施して選考いたします。

### 固定クラス

- 原則としてSSHクラスのメンバーは3年間、固定いたします。
- 他の生徒に関しては、2年進級時にクラス替えが行われます。

### 概要

**第1学年:**『知的好奇心の喚起』を促す。興味と関心、基礎・基本の定着、科学的な表現力の育成を目指す。

**第2学年:**『探究活動の技能を修得』。グループごとにテーマを絞った研究とその発表。分析力と総合力、知識の定着、論理的思考力を身につける。

**第3学年:** 専門的な指導を受け、課題研究を行い、問題解決の能力に磨きをかけ、『創造性や独創性、倫理観の育成』をめざします。

## カリキュラム(案) (新2年生のカリキュラムは別途あります)

教科	科目	単位数		
		1年	2年	3年
現代文明論	高校現代文明論	1		
国語	国語総合	4		
	現代文・古典		4	3
	国語演習A			
地理・歴史	世界史B		3	
	日本史A			2
公民	現代社会	2		
数学	数学I	4		
	数学II		4	
	数学III			3
	数学A	3		
	数学B		2	
	数学C			2
理科	数学演習			
	物理I		3	
	物理II			②
	化学I	3		2
	化学II			2
保健体育	生物I	3		②
	生物II			②
芸術	体育	3	2	2
	保健		2	
外国語	音楽I		②	
	美術I		②	
外国語	英語I	4		
	英語II		4	
	リーディング			3
	オーラルコミュニケーションI	2		
	オーラルコミュニケーション演習		1	1
	英語表現演習			
家庭情報	CALL	1	1	1
特別活動	家庭基礎			2
	情報A			2
総合的な学習の時間	ホームルーム活動	1	1	1
	体験学習	1	2	
学校設定科目	科学倫理			3
	リベラルサイエンスI	△1		
	たのしい数学		□1	
	CAI物理学		△1	△1
	リベラルサイエンスII	○2		
	リベラルサイエンスIII		□2	
	科学体験学習	□2		
	課題実験(化学・物理・生物等の基礎およびテーマ実験)		2	
課題研究(卒業研究)			2	
計		32+0+5	29+②+6	24+②+6
合計		37	37	32
総計			106	

(注) (1) 1年体育3単位の内2単位を、女子はダンス、男子は柔道・剣道のいずれかを選択する。  
 (2) 2年芸術は、「音楽I」・「美術I」より1科目を選択する。  
 (3) 3年理科は、「物理II」・「生物II」より1科目を選択する。  
 (4) ○のリベラルサイエンスIIは、土曜日を実施する。  
 (5) □のリベラルサイエンスIIIは、夏期休暇中に行う集中授業(5日間の予定)である。  
 (6) □の科学体験学習は、夏期休暇中に行う学修旅行(4日間の予定)である。  
 (7) □のたのしい数学は、夏期休暇中に実施する。  
 (8) △は、放課後の授業である。

## 体験留学(科目等履修生)―高校在学中に大学の単位取得!

特別奨励入学制度の基準を満たした生徒、またそれに準ずる成績の生徒で、希望者は体験留学ができます。これは付属高校のメリットを最大限に生かした制度で、3年生の後期に東海大学・短期大学部への国内体験留学のほか、ハワイ東海インターナショナルカレッジへの海外短期留学が可能です。これにより留学生は「科目等履修生」として高校在学中の学習が大学の単位取得として認められます。今年度はこの制度を利用して85名の生徒が体験留学をしています。



高橋 乃理子

3年1組、中央区立佃中学校出身

私は現在、週に1回大学へ行き、文学部日文学科の授業を受けています。私が取っている授業は文学史と原書講読の2科目です。文学史は各時代の代表的な作品について学び、原書講読では変体仮名で書かれた古文の原書を解説していきます。2科目とも難しいので予習や復習をし

かりとしていかなければなりません。自分の好きな分野のことを専門的に学べるので、とても面白いです。

この間の原書講読の授業では、大学の図書館が所蔵している『紫式部日記』や『竹取物語』の絵本などの原書を実際に見せてもらいました。今回見たものは江戸時代に作られた本でしたが、保存状態も良く、絵本の絵は色も鮮やかで綺麗でした。また、以前の持ち主が研究の為に字を書き込んだ本もあり、このような物を間近に見られて、とても感動しました。

来年大学に入ったら、もっと色々な授業を受けて、更に学習を深めていきたいと思い、今から楽しみです。

## 短大 INFORMATION



ケリー先生と談笑する学生たち

### 「沈黙の文化からの脱出」

英語研究室 助教授 岡田 礼子

欧米社会では言葉で明晰・論理的に表現することが重要とされているのに対し、日本では以心伝心など「沈黙」の中でも分かり合う奥ゆかしさを大切にしている文化があります。しかし、そのために日本人は論理的思考や説得力のある表現が苦手で、それが今日のグローバル社会で様々な誤解のもとになっている、と言われていました。

そこで東海大学短期大学部(高輪)では、国際社会でも通用する技術

難しそうに見えますが、理解できる内容から少しずつレベルを上げていくので、徐々に英語表現に慣れ、英語が嫌いでなくなるから不思議です。

英語が得意な学生はオーストラリア人のケリー先生と一緒に情報を読み、意見を出し、考えをまとめ、説得力ある表現を学びます。英語が得意でない学生は、日本人の先生と英文サイトを読み、情報を探し、日本語混じりの英文から徐々に英

者を育てるため、世界のウェブサイトから情報を得て、論理的に述べる訓練をしています。もちろん英語で。初めはとても

文だけで表現できるように訓練するのです。

本当にそれでできるようになるの?と思うでしょう。実は先日、ソウルで開かれた「アジア英語教育学会」で、本学学生の英語表現力がどのように上達したかを、アジアの英語の先生たちに発表しました。すると、パキスタン、タイ、韓国などの先生から「たった1文しか英語で書けなかった学生があんなに書けるようになるなんてすごい!」と驚きの反応がありました。改めて「うちの学生はよく頑張っているんだ」と嬉しい気持ちになりました。

東海大学短期大学部(高輪)の英語の学習は、「沈黙の文化」から抜け出すための活動なのです。

# 部・同好会活動紹介

ホームページにも紹介されていますが本校には運動系部活が19、文化系部活が9、同好会が4団体あります。毎月紹介しています重点強化部のほかに、折にふれ、部・同好会の活動を紹介していきたいと思ひます。

## 華道同好会

顧問 **金子 真奈美** (3年9組担任・国語科) 部員数 5名

**富山 有香**

3年9組、大田区立出雲中学校出身

華道同好会では、月に1度地下の第二会議室で、小原流の清水邦子先生をお招きして活動しています。主な活動内容は、小原流の形式を学び、部員同士で意見を出し合いながら一人ひとりのお花を生けていくことです。日頃の成果を発表する建学祭では、テーマを考え自分の好きな花を選び、好きなように生ける自由花と、小原流の形式に従った流儀花の2種類を生けます。12月にはクリスマスのフラワーアレンジメントで、普段作る機会のないツリーやリースを作ることが出来ます。

私はこの華道同好会で3年間お花を生け続けてきました。ここで学んだ事は、お花についてはもちろんですが、部員たちと協力しあい何かを成しとげる大切さです。少ない部員で大変な

面もありますが、その分、得るものは大きいです。お花に少しでも興味のある人、楽しい思い出づくりに、華道同好会に入ってみませんか。



## 吹奏楽部のボランティア活動

**光明 萌**

3年8組、世田谷区立桜丘中学校出身



吹奏楽部では月に1度、青物横丁にある東品川シルバーセンターに伺っています。

利用者の方々に喜んでいただくために普段の演奏会などの時とは異なり、アットホームな雰囲気作りを大切にしています。演奏で日常生活では味わうことのできない刺激を感じてもらい、私たちのエネルギーを受け取ってもらいたいと思っています。演奏の後には必ず利用者の方と交流させていただいて、お菓子をいただきながら貴重な体験談を聞かせていただいたり、カラオケをしたり、親睦を深めています。踊りを見させていただくことも多く、一緒に踊りに参加したりすることもあります。

利用者の方々に喜んでいただき、私たちにとっても良い体験になっていると思います。これからも音楽を通してたくさんの人と交流を深めていきたいと思ひます。

# 重点強化部 今月の活動

本校は学習と部活動の両立を教育の目標の一つとして掲げ、これまで部活動の練習が十分おこなえる環境を整えて参りました。そこで、2004年度は、重点強化部に5部を、さらに2005年度から女子バレーボール部を加えた6部を重点強化部と指定いたします。重点強化部では、学力水準を維持しつつ、生徒がより高いレベルの運動技術習得や記録に挑戦できるように部活動後援会のご支援をいただき、生徒と教職員が一丸となって、頂点を目指して頑張っています。

## 野球部

監督 宮島孝一 部長 桑原賢二  
顧問 数馬大介 コーチ 古谷信之  
コーチ 榎原 央 キャプテン 滝田将弘(2年)

自分たちが入部して9ヶ月がたちました。強化部にもなって練習はとても辛く、勉強との両立は今でもとても大変ですが、充実していて楽しい毎日が送れています。

これからは、オフシーズンで辛い練習が続きますが、チーム一丸となって厳しい練習を乗り越えて、春の大会では良い結果を残せるよう頑張りたいです。

(1年7組 堀江秀一)

## サッカー部

監督 吉川博人 部長 江口淳二  
顧問 西川秀一 顧問 川島純一  
キャプテン 齋藤翔太郎(2年)

サッカー部に入部して普段の生活態度や勉強の大切さを教えられました。普段の生活態度が悪いと誰も応援してくれません。また、勉強ができないとその分、練習時間を削って勉強しなければいけなくなります。要するに、サッカー以外のことを怠ればすべて自分達に返ってくるのです。でも高輪台のサッカー部は、先輩方を中心にしっかりしています。はっきりいって先輩方と比べると1年生は徹底できていない部分もありますが、これから一層努力し、少しでも先輩方のようになれるよう頑張りたいと思います。

(1年4組 高橋弘一)



## 男子 バスケットボール部

監督 米谷昭人 顧問 高橋佑未子  
トレーナー 小山孟志 キャプテン 松島隆太(2年)

新人戦第一支部大会において第三位という結果を残しました。優勝を目指していたのでとても残念ですが、1月8日から行われる新人戦本大会に出場することができますので頑張りたいと思います。2年6組松島隆太、2年8組精松敬典が支部の選抜選手に選ばれました。これからも応援よろしく願います。

(監督 米谷昭人)

## 女子バレーボール部 (2005年度重点強化部に指定)

監督 キム・ホジョン 顧問 長島亜伽音  
キャプテン 相馬里美(2年)

現在1年生の部員数は、マネージャーを含めてたったの4人です。これから人数が少ないため大変な事は今まで以上に増えると思います。それでも一人ひとりが一生懸命で目標に向かって毎日練習しています。泣いたり笑ったりと必死で練習している1年生の表情は、バレーボールに対する強い想いが伝わってきます。これから冬の合宿に向けて辛い事を乗り越え成長し合ってほしいです。

(キャプテン 相馬里美)



## 柔道部(男子)

監督 酒井孝允 顧問 小成勝也  
コーチ 北田晃三 キャプテン 山田恵太(2年)

4月に入学して、4月・5月は高校の練習について行くことはとても大変でした。しかし、先輩の励ましや同級生の友情に支えられ夏の合宿を終えてからは、精神的・肉体的にも少しずつ強くなってきました。高輪台高校という最高の環境で柔道が出来ることから、1年生にとってとても素晴らしいことだと思っています。2月5・6日に開催される全国高校選手権東京都大会に完全燃焼したいと思いますので、応援よろしく願っています。

(1年3組 堤孝宏)

## 吹奏楽部

顧問(指揮者) 畠田貴生 顧問 田辺統久  
顧問 山口恵美子 顧問 高野道子  
客員講師 加養浩幸 部長 田中悠(2年)

様々な大会で成績を残しているのですが、とても厳しい部活だと思われがちですが、実はいつも笑いが絶えない部活です。個性豊かな先輩ばかりで、時には厳しく、時には冗談まじりで私たち1年生にたくさんのお話を教えてください。楽器もうまく、面白い先輩がいる部活は休日が惜しいくらい楽しいです。しかし、3年生が12月29日をもって引退されました。残された1・2年生でがんばっていきます。

(1年12組 古賀彩芽)

## お知らせ

### ●東京都高等学校総合体育大会スピードスケート部門総合優勝



**戸倉翔一 君** (2年11組、江戸川区立葛西第三中学校出身) **東京代表インターハイ出場**

男子 500m **1位** 青森県で行われるインターハイ(1月23日~27日)に出場します。  
 男子 1000m **1位**  
 男子 1500m **1位** 健闘を祈ります。  
 男子 3000m **1位**



### ●2005年高輪町栄会カレンダー完成

登校・下校時をはじめ本校生徒がお世話になっている近隣の高輪町栄会より昨年に引き続き2005年のカレンダーの写真制作の依頼が写真部にあり、完成しました。

## 行事予定

### January 1月

- 1日(土) 元日
- 6日(木) 新春懇親会
- 7日(金) 朝礼(教室でSHR後移動)・授業開始
- 8日(土) 東海大学進学相談会(2年)
- 10日(月) 成人の日
- 11日(火) 月曜日の授業
- 15日(土) 特設模試(1年)
- 18日(火) 本校推薦入試願書受付
- 21日(金) 英検(5・6時限目)
- 22日(土) 本校推薦入試
- 24日(月) 本校推薦入試合否発表
- 25日(火) 本校推薦入学手続・校医相談日  
本校一般願書受付(~31日)
- 28日(金) 特別講座終了(3年)・漢字検定(放課後)
- 29日(土) 制服採寸・教材販売(新1年推薦)・一日看護体験
- 30日(日) 特設模試(2年)



一日看護体験 東海大学医学部付属東京病院にて

### February 2月

- 1日(火) 朝礼(直接アリーナへ)
- 3日(木) 学年集会(2年)
- 4日(金) 大学入試説明会(河合塾)(1・2年)
- 5日(土) スポーツ大会(2年、アリーナ)
- 10日(木) 本校一般入試(生徒自宅学習日)
- 11日(金) 建国記念日
- 12日(土) 本校一般入試合発表  
一日看護体験
- 14日(月) 本校一般入学手続(平常授業)
- 15日(火) 一斉公開授業
- 17日(木) 生徒による授業評価アンケート(1・2年)
- 18日(金) 基礎力判定テスト(5教科)(1・2年)
- 19日(土) 制服採寸・教材販売など(新1年一般)
- 22日(火) 校医相談日
- 28日(月) 3年生を送る会  
高輪会入会式(3年)



スポーツ大会

## 編集後記

■毎年、京都清水寺の貫首がその年を象徴する漢字1文字を筆で大書して発表される。去年は「災」。曇みかけるような災害の年であった。そして、戦争状態もいまだイラクでは続いている。2005年はどうであろうか。3年生の感想に「この世から戦争を無くして欲しい。その言葉すら無くして欲しい」とあった。新しい年が希望に満ちた年であって欲しい。(ゆ)

東海大学付属高輪台高等学校

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>